

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	青年の主張高鍋町大会・児童生徒の声を聞く会				開始年度	平成16年度	
基本目標	男女共同参画の社会づくり				終了年度		
担当課(局)	社会教育課	担当係	生涯学習係	記入者	峯岐義次	評価者	東 啓三
20年度決算	32	千円	21年度予算	37	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	647 千円		21年度人件費	655 千円		事業従事者数	0.09 人 0.09 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	青少年が日常生活に考え感じていることを、訴えることにより社会の一員としての誇りと責任を自覚することを目的とする。
事業の内容	高鍋大会を開催し、町の代表を選考する。郡大会(書類選考)、県大会がある。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 県大会出場者数	郡代表を勝ち取り、県大会に代表者を送る。
	2	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 広報活動数	各種関係団体、各小中学校に案内をし「おしらせたかなべ」で広報した。
	2 出場者数	各種関係団体、各小中学校に積極的に呼びかける。
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度
成果指標	県大会出場者数	目標値	2	2	2
		実績値	1	1	
		達成率	50.0%	50.0%	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	広報活動数	目標値	3	3	3
		実績値	3	3	
		達成率	100.0%	100.0%	
	出場者数	目標値	10	10	10
		実績値	9	9	
		達成率	90.0%	90.0%	
0	目標値				
	実績値				
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性(必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	青少年育成町民会議と協働で行う。郡大会、県大会がある。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	家庭・学校・郷土及び団体活動・友人関係等の関わりの中で社会や世界への意見。未来への希望や提案を通して「こんな大人になりたい」「こんな大人でありたい」と考える機会となっている。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	生徒については、授業時間との兼ね合いがあるため休日に実施する。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	開催日を休日に変更し、広く町民に参加を呼びかける。

事務事業名	青年の主張高鍋町大会・児童生徒の声を聞く会	担当課(局)	社会教育課
-------	-----------------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	今後も実施の方向が望ましいが、聴衆の集め方を検討する必要がある。	今後の方向性				
			拡充				
			現状維持			○	
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎休日開催について、企業の対応は難しいだろうが、父兄が来場しやすい点で検討できないか。
	コスト	現状維持	